

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和5年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	あきる野ルピア	指定管理者	株式会社コンベンションリンケー ジ
指定期間	平成31年4月1日から 令和6年3月31日まで	担当課	生涯学習推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B / A × 100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		358	358	100.0%
	延べ利用者数（人）		58,200	42,584	73.2%
	事業開催 回数	必須事業（回）	－	－	－%
		自主事業（回）	4	5	125.0%
収支状況	収入	指定管理料（円）	9,824,574	9,824,574	100.0%
		利用料金収入(売上)（円）	13,790,000	14,187,390	102.9%
		自主事業収入（円）	0	22,700	－%
		その他の収入（円）	1,310,000	1,454,729	111.0%
		公共施設安定運営補償金（円）	0	0	－%
	収入計（円）…①		24,924,574	25,489,393	102.3%
	支出	人件費（円）	12,480,000	15,347,451	123.0%
		運営費（円）	7,160,501	8,333,766	116.4%
		維持管理経費（円）	4,061,852	4,195,003	103.3%
		自主事業関係経費（円）	0	43,696	－%
		その他の支出（円）	－	－	－%
	支出計（円）…②		23,702,353	27,919,916	117.8%
	収支（①－②）（円）…③		1,222,221	△2,430,523	－%
	諸経費（本社運営費など）…④		1,222,222	1,222,222	100.0%
	総収支（③－④）（円）		△1	△3,652,745	－%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 年末年始の休業日8日間を除く全日を開館することができました。 利用者数は年間42,584人(計画比73.2%・前年比112.4%)でした。 今後は自主事業等を更に強化し、より多くの市民の皆様にご来館いただけるよう取り組んでまいります。	【事業の実施状況について】 自主事業として年間計画に計上した、8月「東京文化会館ミュージック・ワークショップ in あきる野」、10月「第10回ルピア塾フェスタ」、1月「アンサンブルコンサート」、3月「アウトリーチ(若葉児童館出張講座)」を実施しました。 また、追加の自主事業として、1月「吉本興業 中村ひでゆきの高齢者漫談」も新春の初笑い企画として実施することができました。 今後も自主事業の充実に努めてまいります。	【収支状況について】 収入面では、飲食を伴う会議や商行為目的の催事等のホール利用を多数獲得できたことで、10月以降の施設使用料及びケータリング手数料の収入を大幅伸長することができました。 支出面では、人員体制の強化に伴い人件費が増加しました。また、光熱費(電気・ガス)も予算比119.3%と大きく超過しました。 結果、収支全体では約365万円の赤字となりました。 今後は、売上拡大と経費削減に努め、収支状況の改善を図ってまいります。
--	--	--

所管課の評価（指摘事項）		
【開館日数・利用者数について】 開館日数は、年間計画を達成できています。 利用者数は、年間計画に達していないながらも前年度よりも増加しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の利用者数に回復するよう努めてください。	【事業の実施状況について】 年間計画よりも1件多く自主事業に取り組まれています。更なる来場者の獲得、来場者の満足度向上に向けて、事業を実施してください。	【収支状況について】 ケータリング利用団体の数が増加しており、利用料金収入及びケータリング収入（その他の収入）が増加しています。更に利用団体を増加するための工夫をしてください。 燃料費高騰による光熱費の増加が目立ちますので、節減に努めてください。 人件費が年間計画を大幅に上回っています。適切な人員配置に努めてください。

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	実施回数2回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	40% 人員配置計画	40% 適正・要改善	適正・要改善

	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
・新型コロナウイルスの5類感染症への位置付け後は、市内各団体や企業の活動が急速に活性化してきました。芸術文化団体の発表会や商行為目的の企業の展示販売会等、初めて利用する団体からの問合せが増え、ケータリングを伴う会議や同窓会等のイベント需要も多くなっています。全ての利用に対して丁寧な活動支援を行い、着実な受注につなげることで売上拡大を目指してまいります。 ・経費に関しては、人件費と光熱費の抑制が課題です。照明や冷暖房等のメリハリのある効率的な運用を徹底し経費削減を図ってまいります。一方では、施設の老朽化に伴う照明器具等設備の不具合も増えていますので、利用者が快適に利用できるよう優先順位を考慮しながら修繕を行ってまいります。 ・自主事業は、当初計画の4企画に加えて 新春初笑い企画も追加実施することができ、多くの市民にお楽しみいただきました。今後も積極的に新たな自主事業の構築に取り組み、あきる野ルビアの施設利用の活性化を目指してまいります。 ・今後も常に利用者の方のご意見やご要望の収集に努め、より良い施設運営のために役立てます。
所管課による所見（指摘事項など）
物価高騰により支出経費が年間計画値を上回っています。年間計画を大幅に超える見込みがあれば、協議を行ってください。 利用者数が新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の数値に回復傾向にあります。引き続き、利用者数の増加及び満足度の向上に努めてください。